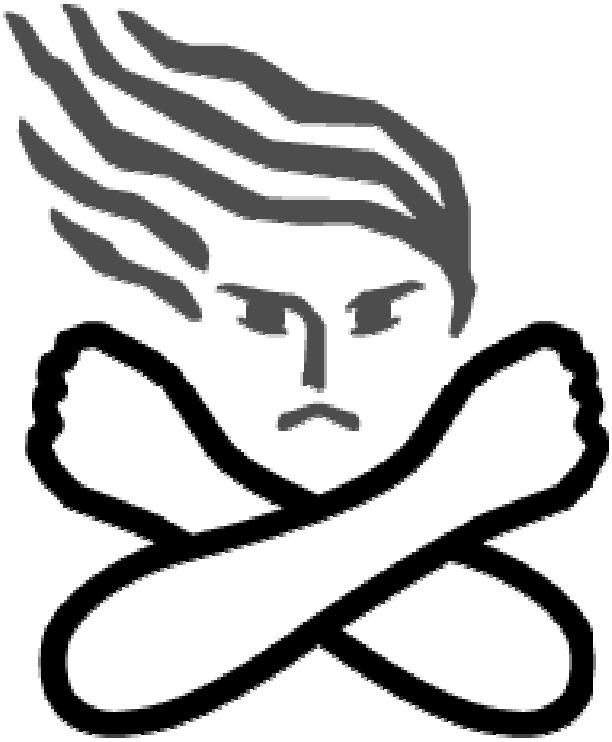
女性への暴力防止を訴えるパープルリボン・プロジェクト

女性への暴力をなくす運動にご協力ください

パープルリボンプロジェクト

　あなたの身近で暴力の被害に苦しんでいる方はいませんか？　内閣府の調査では、女性の３人にひとりが夫・恋人などから、ＤＶ(ドメスティック・バイオレンス)の被害を受けた、またそのうち約半数は「暴力を受けたことを誰にも相談していない」という驚くような結果が出ています。ひとりで悩みを抱え込む女性が多いという実態をあなたはどう感じますか？
「暴力は振るうほうが絶対に悪い」「ＤＶ(ドメスティック・バイオレンス)は命にもかかわる犯罪」であることをすべての人が認識する必要があります。



女性のための暴力根絶
のためのシンボルマーク

　パープルリボンを身につけたり、飾ったりすることで女性への暴力をなくしたいという意思表示につながります。またパープルリボンを身につけているあなたを見て、誰にも相談できずに暴力を受けている女性に勇気を与えることができます。

あなたが協力できることは、3つあります。

1．展示用のパープルリボンを作る。(材料はすべてエセナにあります)

2．パープルリボンを 50 円で買う。(売上金は寄付します)

3．パープルリボンを身につける。(DV 被害女性に勇気を！)

この事業はＮＰＯ法人男女共同参画おおたが大田区の補助を受けて実施しています。

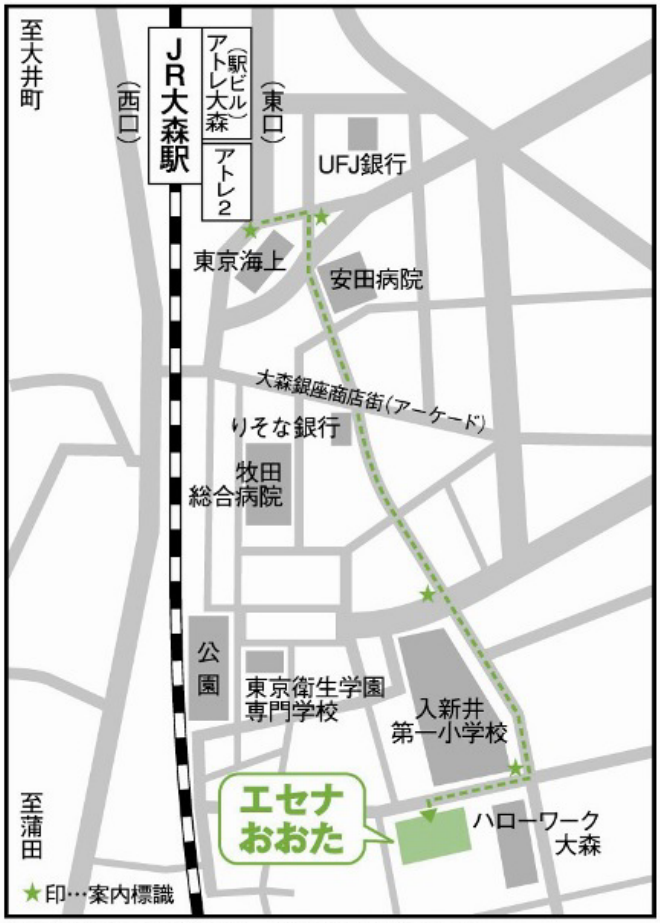
パープルリボンとは？

ＤＶ（ドメスティック・バイオレンス）や虐待などの暴力をなくすこと、暴力の被害にあっているひとたちの安全を守ること、暴力が絶対にあってはならないことを周囲に伝え、関心をもってもらうことにより、一人ひとりが参加、行動できるキャンペーンです。

紫色のリボンを身に付けたり、飾ったりすることで暴力の元に身を置いている人に勇気を与えてください。1994 年にアメリカの小さな町で発祥した、インターナショナル・パープルリボン・プロジェクトは現在 40 カ国以上の国々とアメリカ全州の会員から国際的なネットワークに発展しています。

「エセナおおた」では、女性に対する暴力ゼロをめざして、センター内でのパープルリボンの展示や情報紙の掲載を行なっています。2005 年末には人権週間にあわせて蒲田グリーンロードにパープルリボンを展示し予想以上の大きな反響がありました。2006 年度はより多くの方に、パープルリボンの趣旨に賛同いただき積極的に協力をお願いしたいと考えています。

作っていただくパープルリボンの材料や購入してもらうパープルリボンはすべて「エセナおおた」にあります。詳細は「エセナおおた」までお問合せください。



●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。

●主催･お問い合わせ

〒143-0016　大田区大森北 4-16-4
大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」
TEL:03-3766-4586　FAX:03-5764-0604
ＨＰ：http://www.escenaota.jp

●共催　大田区